

第2回 北地区委員会 会議結果

日 時：平成22年3月10日（水）15:30～

場 所：北貝取小学校

会議参加者 市教委・・・・・・・・・・指導主事1名
一定規模適正配置担当1名（事務局）
北豊ヶ丘小学校・・・・校長、副校長、主幹教諭
北貝取小学校・・・・校長、副校長、主幹教諭

1 確認事項（第1回北地区委員会からの持ち越し分）

☆事務局より

- (1) 学校説明会の期日について
9月実施でも可能
- (2) 学級編成資料に関わる就学希望調査について
平成23年度の就学希望調査を12月までに行う。

2 協議

①統合に向けての運営組織について

〈確認事項〉

- ・運営委員会を中心に、教務・生活・特別活動・校内研究・行事・学年・教科領域の小委員会を設定し、分担内容について起案してもらうようにする。
(小委員会で決定困難なものは北地区委員会で協議・決定する)
- ・事務部会並びに渉外については、予算や管理品等、教育委員会と直接関わる作業が多いことから、北地区委員会直属の部会として設定する。

〈課題〉

- ・北地区委員会が直接協議決定した方がよい事項については、小委員会から外す。
→北地区委員会で協議決定していく。
- ・各校の校務分掌に合わせた小委員会のグループ分けで編成し直す。
→次回までに再案を作成する。

②北地区委員会検討並びに確認事項

(1) 教育目標

- ・「命」を中核に置き、3つの教育（知育・徳育・体育）を考える。

(2) 特色ある教育活動

- ・「食育」「自然環境」の2つで教育活動の計画を立てていく。

(3) 校歌・校章

- ・開校までに絶対作成しなければならないということはない。急がずに良いものにする。
- ・校歌は外注の方向で考える。
- ・校章は図工専科と相談しながら考えていく。
(卒業生等に協力を要請していく)

(4) 文化的行事

- ・両校のことを考慮して、23年度は展覧会、24年度は学芸会を実施する。
- ・音楽会については23年度計画作成の際に再検討する。
(集会の時間を活用し、学年発表が実施可能か否かを検討する)
- ・25年度については、音楽会を含めて24年度中に再検討する。

(5) 集団宿泊

- ・スキー教室ではなく、林間、または臨海で実施(宿泊先については今後検討)。

3 北地区委員会の日程について(別紙にて起案)

- ・各小委員会の打合せ日(当初の5・6月頃まで)を運営委員会で設定する。
(運営委員会から示唆して、作業内容、及び日程の確認をし、見通しをもつ)

4 次回の北地区委員会の日程

期日：平成22年4月19日(月) 15:30～

場所：多摩市立北豊ヶ丘小学校 応接室

内容：①教育目標の具体的内容

②運営組織の進め方

③統合全体会(4月23日の14:50～北貝取小学校)での説明事項の確認。

- ・新校への統合作業運営組織について
- ・進行時期について(いつまでに・何を・どの程度していくか)
- ・夏季休業中の物品選別作業について
- ・当日の会の内容、進め方について 等